

Together

2014 Summer | <http://www.shukutoku.ac.jp>



Cover Person
鈴木美帆さん
社会福祉学科3年

データで見る！みんなのキャンパスライフ

淑徳大学 学生生活実態調査

～ダイジェスト～

共生を学ぶ新しいカタチ

人文学部「歴史学科」「表現学科」Start!

学長メッセージ

就職活動は大学での学びの集大成

ともいきのころ

夏休み、石巻市雄勝町を訪れてみよう！

淑徳調査団

図書館ラーニング・ commons

淑徳人

東京工業大学生協同組合 大岡山店 主任 海沼美保子さん

NEWS CLIP

知識モリモリ×栄養モリモリ「栄養がある食べもの」とは？

202
2014.7.1



一
季
一
言

就職活動は大学での学びの集大成

学長 足立 勲

いよいよ夏休みが近づいてきました。楽しい夏休みですが、一方で就職や将来に不安や焦りを感じている人もいます。

広報誌のなかでも、折に触れて、大学での学びとはどういうことか、その意味をお話ししてきました。それは、社会で活躍するための知識やスキルを身につける学び、そして社会で生きていく自信をつけるための学びです。

就職活動とは、その成果をふまえて社会のなかで自分が力を発揮する場を見つけるための活動であり、いわば大学での学びの集大成と言えます。知識やスキルはもちろんですが、人との出会い、経験したことすべてが学びの成果です。自分の持つ力のすべてを社会の現場にぶつけてみて、可能性や限界を知り、さらに高めていこうと努力する。就職活動は、「自分学」を実践するフィールドワークではないかと私は考えます。

学生諸君のなかには、内定を得ることだけを目的としたような視野の狭い活動を行っている人もいます。しかし本当に自分のやりたいことはなんなのか、真剣に考えたり、試してみたりすることなしに、納得のいく道を選択することはできないでしょう。まず会社や職業ありきではなく、社会で自分をどう活かすか、ポジティブな視点に立ち、自分の可能性を広げる選択を行ってほしいと思います。

同時に、自分を活かす道はたやすく見つかるものではありません。焦る必要はまったくないのです。あきらめないで物事に取り組めるエネルギーは若者の特権だと思います。

その意味で、夏休みは自分を知る絶好の機会です。就職活動に悩んでいた学生が夏休みにボランティア活動に参加し、見違えるようにたくましくなった例もあります。当然、その後は早々に内定を得ることができました。やはり、行動することがなにより大切です。

3・4年生はもちろんのこと、1・2年生も、いまこのときがすべて将来につながっていることを自覚してほしいと思います。どうか有意義な夏休みを過ごしてください。

Chiba ハノイ大学合同ワークショップ

3月28日～29日、ベトナム国立社会人文科学大学より、Nguyen Kim Hoa 氏と Nguyen Hoi Loan 氏が来学され、第2回合同ワークショップを開催しました。本学からは長谷川匡俊理事長はじめ教員・研究員・大学院生らが多数参加しました。合同ワークショップでは、ソーシャルワークにおける仏教の役割について、日本とベトナムの比較研究に取り組んでいます。現在の研究成果については、報告書として2013年版・2014年版が発行されており、さらなる研究成果が期待されています。



▲報告書

▲ワークショップ参加者

2014年度 各キャンパス入学式が執り行われました

All

4月初旬に2014年度入学式を挙行了いたしました。式ではお導師様による音楽法要が厳粛に執り行われ、新入生・在学生代表による挨拶がありました。新入生たちは入学式を通して学祖・長谷川良信先生の掲げられた「共生」の想いを学び、たくさんのご家族・教職員に見守られながら新たな第一歩を踏み出しました。



▲東京キャンパス入学式

- 千葉・千葉第2キャンパス
4月1日/千葉県文化会館/総合福祉学部488名、コミュニティ政策学部108名、看護栄養学部192名、大学院20名。
- 埼玉キャンパス
4月2日/富士見市民文化会館/経営学部177名、教育学部118名。
- 東京キャンパス
4月3日/板橋区立文化会館/人文学部124名、短期大学部350名。



▲千葉・千葉第2キャンパス



▲埼玉キャンパス

Tokyo 日本テレビ・フジテレビが人文学部表現学科の授業を取材しました

5月22日、人文学部表現学科の授業【現代表現論】において、日本テレビおよびフジテレビが授業の取材に訪れました。この授業では現代におけるあらゆる表現について学び、その学習内容をパフォーマンスとして表現することを目的としています。本授業には都市型フリーペーパー『TOKYO HEADLINE』を

発行するヘッドライン社代表取締役社長である一木広治氏を客員教授に迎え、講義を行っています。また一木先生の幅広い人脈により、EXILE パフォーマーのほか、ドラマ、舞台、CM等で活躍のEXILE TETSUYA氏も本学客員教授として迎え、両氏による授業が行われました。

また授業終了後には、日本テレビより表現学科長 野村浩子教授へのインタビューも行われました。



▲【現代表現論】講義中のTETSUYA氏(左)と一木広治氏(右)



▲テレビ取材時の野村浩子教授

Saitama

留学生、学外イベントで活躍



5月4日～5日に、日本国内では最大級のモンゴル祭り「ハワリンバヤル2014」が練馬区光が丘公園で開催され、モンゴルからの留学生ガンバッターオチイルデネさん(経営学部2年)がイベント運

営委員として、また台湾からの交換留学生李家璵さん(国際コミュニケーション学部3年)はボランティアとして参加、会場のエコステーションを担当しました。二人は準備段階から日本人スタッフや協賛団体との調整に夜遅くまで取り組むなど、これまでにないプレッシャーの中でイベント運営に参加、イベントが成功裏に終了したことで社会貢献活動について少な

からず自信を得ました。また多くのスタッフやお客様との交流は、留学生活の良い思い出になりました。



▲オチイルデネさん(左)と李さん(右)

Cover Person

表紙の人

鈴木 美帆 さん

総合福祉学部
社会福祉学科3年生(松山ゼミ)

静岡県立伊東高等学校から受験して入学しました。入学以来ずっと独り暮らしですが、高校の時より友達が増え、大学イベントにも積極的に参加しています。勉強以外に友人との交流や読書など好きなことが多く、キャンパスライフをエンジョイしています。

印象に残っている英国研修がきっかけで英会話が好きになり、今は留学生たちと英会話サークルで交流をしています。

現在は健康保持を意識し、インターンシップの参加など、大学の勉強に励んでいます。将来の仕事は未定ですが、人間的に成長し、福祉マインドが備わった力を持って社会に出て、何をやることになってもしっかりと努力を惜しまないつもりです。



▲英国研修中の鈴木さん(左)

学生生活実態調査の概要

第6回 淑徳大学学生生活実態調査

学部	総合福祉学部	コミュニティ政策学部	国際コミュニケーション学部	経営学部	教育学部	看護栄養学部	大学計
回答数	1,442	373	702	200	103	374	3,194
回答率	69.9%	80.2%	72.8%	80.6%	92.0%	65.3%	72.2%

有効回答数

3,194
(回答率：72.2%)

調査対象

平成25年10月31日現在で、総合福祉学部、コミュニティ政策学部、国際コミュニケーション学部、経営学部、教育学部、看護栄養学部に在学する、全学生を対象。

データで見る! みんなのキャンパスライフ

淑徳大学 学生生活実態調査 ~ダイジェスト~

第6回淑徳大学学生生活実態調査の報告がまとまりました。大学教育の充実、学生の主体的な学びへの期待がいっそう高まるなか、大学と学生の双方がその使命を着実に果たしていかなければいけません。また、本学は7学部15学科を擁する規模となり、志向や目的の異なる学生の要望にどう応えていくかという課題も重要となってくるでしょう。共生、実学の理念のもと、共に手を携え、高め合うキャンパスでありたいと思います。
(注:7学部15学科には、国際コミュニケーション学部・学科を含む)

特集
第6回淑徳大学
学生生活
実態調査より

全体について~授業、キャンパスの満足度

まず、大学全体や教育内容などについての満足度を見てみましょう。本学を選んだ理由として「専門的な勉強をしたい」という学生が6割近くになっています。満足度は大学と学生の双方の努力により高まりものですが、大学は皆さんの期待に応えているでしょうか。



1 全体評価

あなたは、全体的に淑徳大学をどう評価していますか？

「満足」と「やや満足」を合計すると**59.8%**。学部により差はありますが、全学部とも概ね半数以上が満足していることがわかります。特に、満足度が高いのは総合福祉学部**64.2%**と教育学部**76.7%**でした。具体的な点で見ると、教室の設備(大きさ、音響、視聴覚、エアコンなど)、図書館・パソコン室の利用しやすさの点で、7割程度が満足していました。

満足している	46.6%	不満である	13.2%
やや満足している	29.6%	やや不満である	8.8%
あまり満足していない	1.8%	無回答	13.2%

2 学修

仕事や資格に結びつく専門の勉強ができていますか？

満足している	43.3%	不満である	13.3%
やや満足している	38.4%	やや不満である	4.7%
あまり満足していない	0.3%	無回答	13.3%

3 学修以外の活動

1 趣味やサークル、ボランティア活動などができている
2 海外留学や国際交流など、異文化コミュニケーションができている

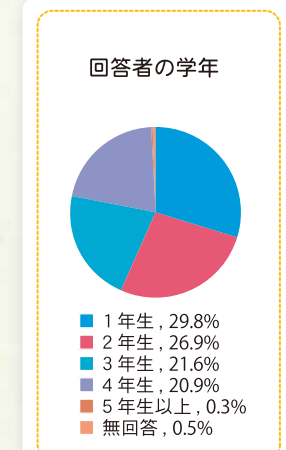
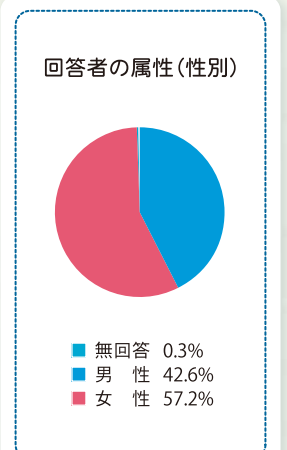
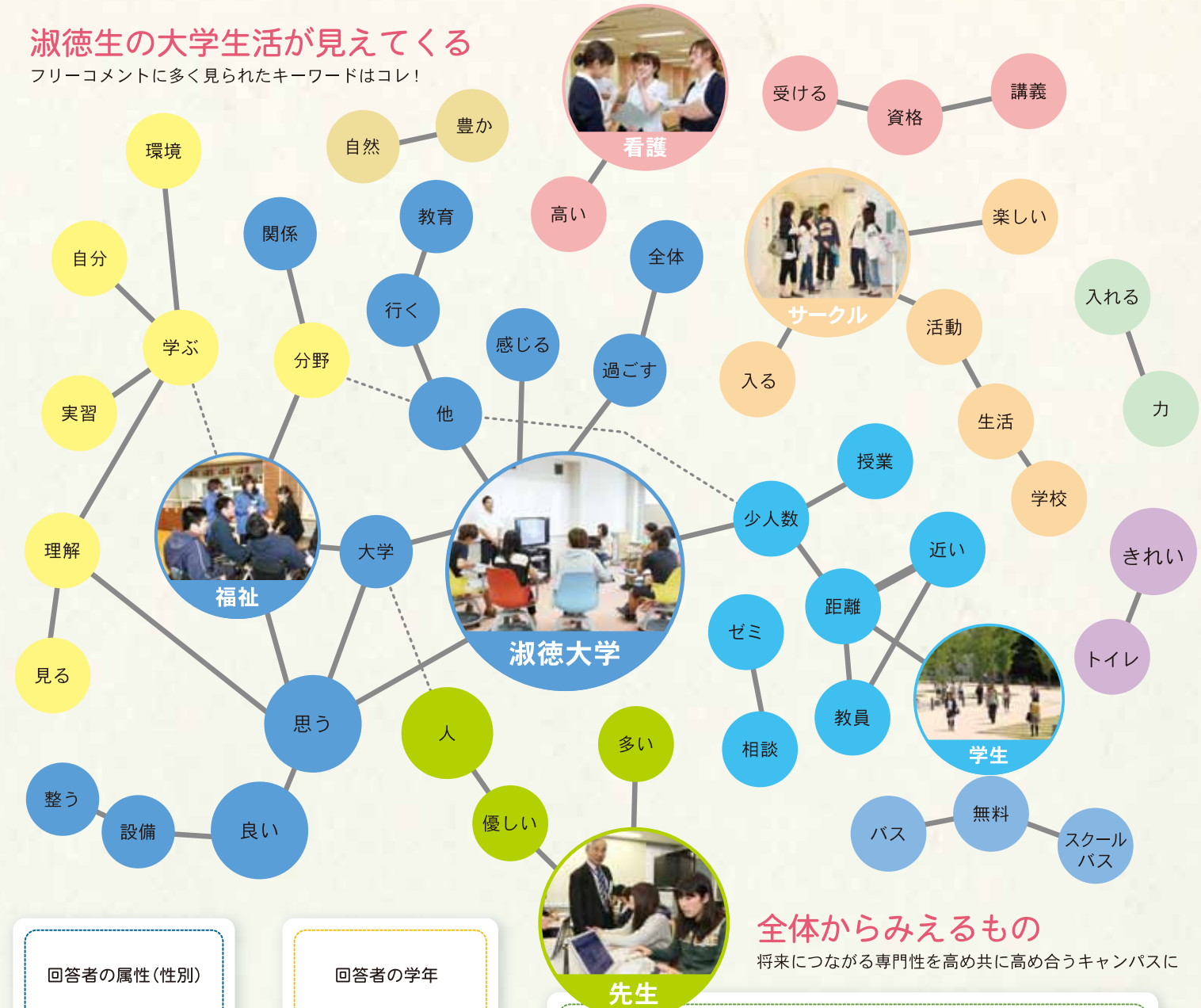
学内の友人と楽しく交流できている(あてはまる、ややあてはまる)と回答した学生は**89.1%**。その実践の場である趣味、サークル、ボランティア活動等の実現については、半数以上が満足(あてはまる、ややあてはまる)と回答しています。一方、異文化コミュニケーションについてはやや低い満足度となっており、いっそう積極的な活動が期待されます。

授業内容(講義・演習・実験・実習・演習科目)

専門的な勉強の実現の満足度(満足、やや満足)は**80%超**、授業内容の満足度(同)は**65%超**と、高い数字を示しています。中でも、専門的な勉強ができることを本学の志望理由に挙げた学生は、約9割が専門的な勉強が実現できていると回答しています。このことから、入学時からの目的意識や動機付けが重要であることがわかります。

淑徳生の大学生活が見えてくる

フリーコメントに多く見られたキーワードはコレ!



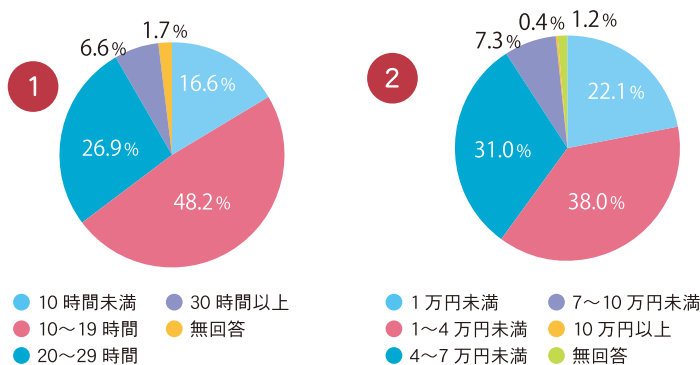
全体からみえるもの
将来につながる専門性を高め共に高め合うキャンパスに

回答者の性別に関する内訳は、男子学生が1,360人(42.6%)、女子学生が1,826人(57.2%)。女性が15ポイント近く多くなりました。女子学生が活発に活動しているのも近年の傾向と言えるでしょう。本学を選んだ理由としては、上位から、専門的な勉強をしたかった、免許や資格を取得できると思った、将来つきたい仕事に必要な勉強がしたかった、自宅から通学できる、オープンキャンパスに参加し印象がよかった、の順となりました。本学が第一志望の学生は63%、また推薦入試・AO入試の比率が増加傾向にあることから、本学への帰属意識が高まっていると考えられます。

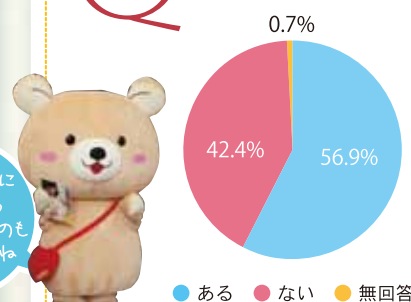
アルバイト、クラブ・サークルなど、忙しい大学生活。そんな中でも、規則正しい生活習慣は守りたいもの。夏休みはさまざまな活動に参加したり、スポーツに挑戦するチャンスです。貴重な4年間を充実させるために、できることから取り組んでみましょう。

Q 1 アルバイトの時間 2 アルバイトの収入

A アルバイトを行っている学生**73%**。
業種では、飲食店(50.8%)、小売店等の店員(30.2%)で、ダントツに多いのが特徴。テーマパーク等のスタッフ(3.4%)、福祉施設(3.2%)と、本学ならではの業種も。



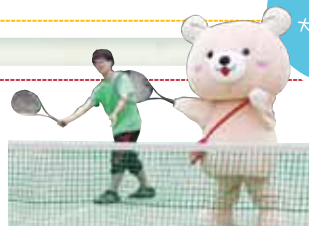
Q 悩みはありますか



A 複数選択による回答では、将来に関して(60.4%)、授業に関すること(52.8%)、就職活動(51.3%)などがおもな悩みの内容。キャリア支援や学生相談の窓口を利用してみましょう。

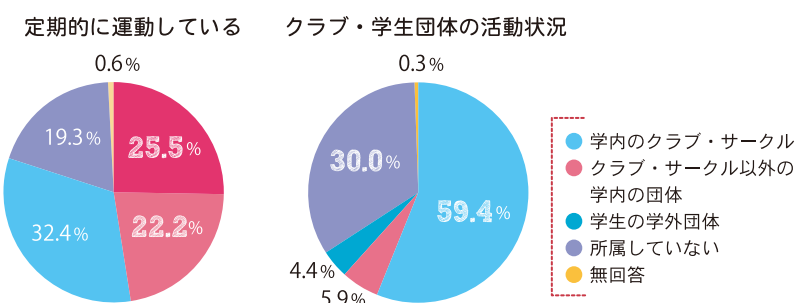
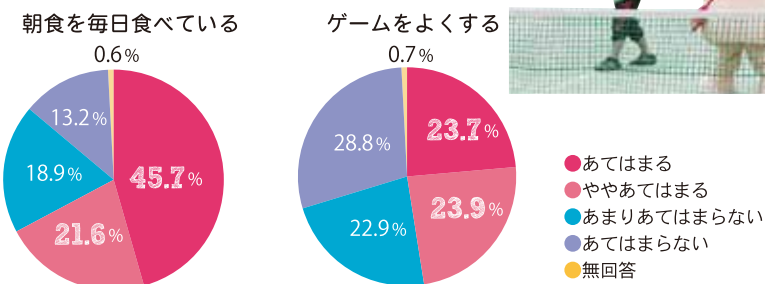
人生を真剣に考えるから悩みが生れるのも当然なんだよ

運動は大切だよ!



Q 生活スタイル、あなたはどうか

A 学部・学科の学習内容や通学時間などによって、志向や生活スタイルはさまざまですが、毎日を仲間とイキイキと過ごしたいもの。気になる項目としては、よく読書をする**38.4%**、新聞を毎日読む**14.7%**(ともに、あてはまる、ややあてはまる)。教養を深めたり日々の情報収集に努めたいものです。約6割が学内のクラブ・サークルに所属。そのほかの学内の団体、学外の学生団体を含めると、7割近くになります。友人は学生時代の財産。人の輪をさらに広げていきましょう。



学生の学ぶ意見を尊重している。

たくさんの企業と連携しているため、施設見学、企画などがたくさんあり、プロジェクトが自分でできる。

みんな将来つきたい仕事のために来ているせい、優しい人がたくさんいます。

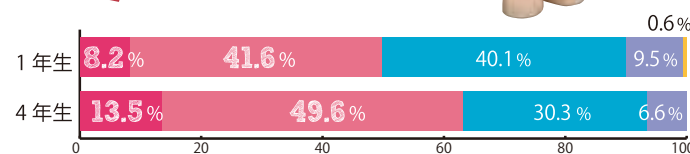
体が不自由な人にも使いやすいキャンパスだと思う

人としての関わり、アビリティと大学自体のニーズに教育している大学だと思う。福祉の専門性、ボランティア活動の積極性など。

VOICE

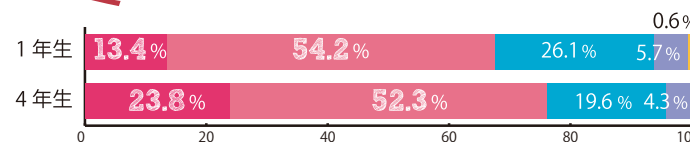
教室での授業やそこで学んだ知識を活かす演習・実習やサービスラーニング。その相乗効果により社会で活かせる力が身につけていきます。自分を活かす学びが「実学」。調査結果から、多くの学生が真摯に学習に取り組み、成長を実感している様子がわかります。

Q 自分の知識や考えを文章で書く力がついた

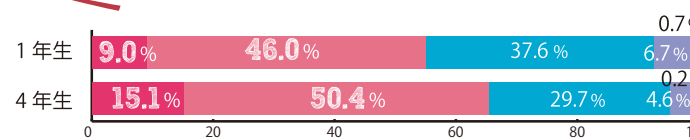


4年間の学びの成果! やすがり4年生!

Q 相手の状況や考え方を考慮して話をしたり、対応する力がついた

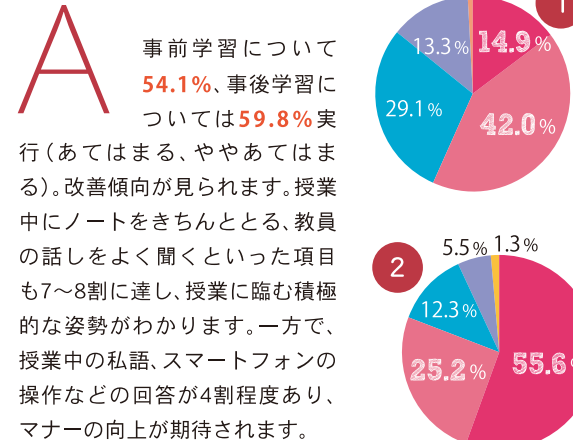


Q 現状を分析し、問題点や課題を発見する力がついた



A グラフの例のほか、建学の精神、図書や雑誌・参考資料にある情報を正しく理解する力、自分の考えをまとめてわかりやすく表現する力、相手の状況や考え方を考慮して話をしたり対応する力など、ほとんどの項目で学年が上がるにつれて学生の自己評価がアップしています。就職活動はもちろんのこと、社会に出るにあたって学生たちの大きな自信になっていることでしょう。身についた(あてはまる、ややあてはまる)と答えた学生が7割を超えた項目がある一方で、国際的な視野、リーダーシップをとる力などでは、3~4割にとどまった項目もありました。学部学科により差が見られますが、さらなる積極性が期待されることです。

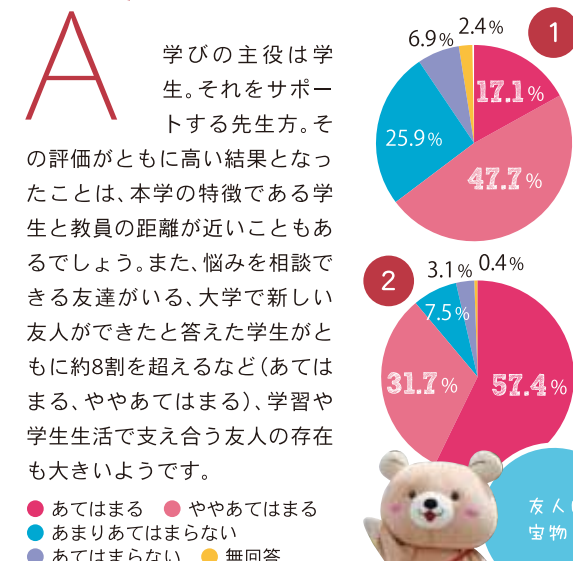
Q 1 事前・事後学習をしている 2 授業に出席している



あてはまる ややあてはまる あまりあてはまらない あてはまらない 無回答



Q 1 自分の学生生活に満足している 2 大学内の友人と楽しく交流できている



あてはまる ややあてはまる あまりあてはまらない あてはまらない 無回答



友人は宝物!

学生生活実態調査委員会より

学生の皆さん、学生生活実態調査アンケートへのご協力ありがとうございました。今回は、誌面の都合上、結果のすべてをご報告できませんが図書館や大学のホームページから詳しい報告がご覧になれますので併せてご確認頂きたいです。今回の結果から淑徳大生がどのキャンパスにおいても専門教育の学習、アルバイト、サークルやボランティア活動等に前向きに取り組む姿が見えてきました。そして、悩みながら人生を真剣に考え、大学生活をより良いものにしていく仲間と共に生きる様子が伺われました。設問の中で特に高いポイントであったのが「学内に悩みを相談できる友人がいる」という答えでした。昨今、人間関係が希薄になったともいわれる時代に、身近な学内に「友」と思えるかけがえのない人がいる関係を構築できる学生の皆さんの力の大きさを感じました。今後、皆さんからいただいた学生生活におけるご要望等についても改善に努め、淑徳大学における学生生活の質の向上を目指し、本アンケート結果を活用していきたいと考えています。皆様のご協力とご理解をよろしくお願いいたします。 学生生活実態調査委員会 委員長 河野洋子

人文学部「歴史学科」「表現学科」Start!

歴史は時代を越えた、いわば“縦”の共生。そして人と人との関係性に欠かすことのできない表現・コミュニケーション。どちらも「共生」を学ぶ新しいアプローチと言えます。自身の成長や他者との共生の可能性がさらに広がっていくことで、自らを活かす「実学」という本学の理念を礎としながら、少人数制の講義とフィールドワークを通して、人間としてのあり方、いかに生きるかという問いを深く探求していきます。

歴史学科

歴史学科の学びや進路
日本史コース
東洋史コース

学びと特徴
歴史は暗記科目ではありません。過去と現在をつなぎあわせることによって、新しい知識や未来を生きる知恵を得る創造的な学問です。そこで必要となる情報収集力や分析力、思考力、表現力も養います。史料や史跡、博物館等でのフィールドワークを1年次から積極的に展開することで、歴史学を「実学」として学ぶことができます。

将来のフィールド
教員、公務員、博物館や資(史)料館などの公的施設職員、旅行会社、一般企業など



スピーディに展開する授業。歴史学の魅力に引き込まれていきます。

1期生たちの目標

フィールドワークに力を入れていくことが魅力で淑徳大学の歴史学科を選びました。実際に歴史的な場所に行き、目で見て、肌で感じることもできるのが楽しみです。1期生です。から、「初めて」のことがたくさんあります。でも、その「初めて」に、先生と一緒に挑むのがとても刺激的です。日本の素晴らしい文化・伝統を歴史を通して教えることができる高校教師になることが目標です。



目標に向かって
中井 弘佑
桜林高等学校

1期生であり、他の大学ではできない新鮮なことが体験できると思い入学しました。歴史学入門の授業では、これまで学んできた歴史上の出来事との関連性を知ることができ、視野が広がりました。また、自ら考えることの大切さも学びました。そのほか、日本の伝統・歴史・文化、哲学・倫理・道徳といった人間について深く考えさせられる授業も楽しいです。日本の歴史や文化の素晴らしさを国内外の多くの人に伝えていきたいと思っています。



日本の素晴らしさを学ぶ
竹内 美里
千葉県立市原八幡高校

表現学科

表現学科の学びや進路
文芸表現コース
編集表現コース
放送表現コース

学びと特徴
人は一人では生きていけません。聞く力、書く力、話す力、すなわち伝える力は「生きる力」そのものなのです。表現学科では、自分で実際に作品を制作したり、業界のプロの講師から指導を受けたりすることで、表現する力を磨いていきます。「文芸」「編集」「放送」のコースを横断的に学びながら専攻を決めることができます。のも特徴です。

将来のフィールド
作家・ライター、編集者・マスコミ、アナウンサー・声優・PRプロデューサーなど



1期生たちの目標



伝統を創りあげていきたい
中里 玲奈
青森明の星高校

中学・高校と放送部に所属。高校時代は地元青森のFM局でナレーターを務めたほか、NHK杯全国放送コンテストで全国大会に出場した経験があります。新設の学科で、ぜひ放送部を作りたい。入試の面接ではそのことを直訴(?)しました。1期生として、伝統を創りあげていくことができるのがとても楽しみです。夢はもちろんアナウンサー。自分からアクティブに行動して、自分らしい、自分にしかできない表現を見つけていきたいです。



現場をリアルに体験できる
坂爪 英樹
京北学園白山高校

表現学科を選んだのは自分のやりたいこととマッチしていたから。演劇やナレーション、軽音楽に興味があり、授業やサークルで取り組んでいます。楽しい授業は演出家の望月先生の創作表現技法I(演劇)。本格的なスタジオを使った授業で、創作現場の雰囲気を実験することができました。敬語をはじめ、正しい日本語の使い方、勉強もとても参考になりました。サークルで公演を実現することがいまの目標です。



人文学部設置に伴いスタジオが作られ、毎週の講義で活用されています。

watch a class!

歴史学入門 宇佐美正利先生

歴史の固定観念をくつがえす!?暗記ではない、歴史を学ぶ本当の楽しさに気づかされる授業です。例えば、この日の授業のテーマは「歴史は書き換えられる」。新たな発見や研究によって、教科書の内容が変わってくることも。まさに歴史は生きた学問です。



歴史をひも解きながら、現場や実物から未来への歴史を学びます。

watch a class!

創作表現技法I(文章) 白奇まゆみ先生

わかりやすい文章を書くためにはどうすればいいか。課題図書を読んだり、創作を実践したりしながら、日本語や文章表現について理解を深めていきます。この日は赤川次郎の作品についてディスカッション。いろいろな意見に刺激され、創作がどんどん楽しくなる!



創作表現技法I(演劇) 望月純吉先生

文学座の演出家として活躍中の望月先生による授業。自己紹介や他己紹介などの基本的な表現法から、楽しみながら表現力を高めていくシアターゲームまで、双方向型の臨場感あふれる授業が展開されています。さあ、思い切って自分を他者にぶつけてみよう!



興味があれば、積極的にチャレンジを

夢は言葉にすることで、実現していく

東京工業大学の大学生協で仕事をしている海沼美保子さん。海沼さんはボランティアサークルを立ち上げたことをはじめ、さまざまなことにチャレンジし、充実した大学生活を送りました。自分が有意義な大学生活を送っていたことで、自分が接する大学生たちも自分と同じように充実した大学生活を送ってほしいそうです。

「大学生活はとても充実していました」
そう話す海沼美保子さん。在学中には二度の転機があったそうです。一度目は、1年生の終わりに参加した、イベントなどのリーダーを育成するリーダーズキャンプでした。
「もともと福祉には関心がありましたし、福祉に関する授業も受講していました。そんな状況でリーダーズキャンプに参加し、自分も積極的に行動しようと考えようになり、何か地域に密着したボランティアをしたいという気持ちが芽生えました」
リーダーズキャンプに参加した

ことをきっかけに、海沼さんは自らリーダーとなり、仲間とともにボランティアサークル「positive (ポジティブ)」を立ち上げました。「ボジティブ」を立ち上げました。まず授業で習った通り、福祉活動の窓口がある三芳町の社会福祉協議会のセンターに相談に行きました。いくつかボランティアを紹介してもらい、サークルは始動しました。
「1年目は障がいのある子どもたちの一時預かりをサポートするボランティアを行いました。利用者である親子との信頼関係も構築することができ、継続的な活動に発展したことがうれしかったですね。ボランティアを始めた頃は名前を

覚えてもらえなかったのですが、少しずつ名前を呼んでもらえるようになり感激したこともありました」
二度目の転機は、ブラジルへの40日間の研修です。参加したのは、自分が接している子どもと、ブラジルの子どもはどう違うのかを知りたいと考えていたからでもあります。ECOS(エコス)という子どもを一時的に預かる施設で、人見知りせず積極的に接してくる子どもに、日本との違いを感じたそうです。研修を終えたときには、自分は人と触れ合うことが好きなんだと確信し、みんなが楽しくいられるようにもっと積極的に1人ひとりの子どもと触れ合おうと決意を新たに帰国しました。
今も身近で大学生に接している海沼さんに、淑徳大学の学生へのメッセージをお聞きしました。
「自分は何がしたいのかを考えてばかりいるのではなく、できないかとも思っても、どんどんチャレンジしてほしいですね。そしてそのチャレンジを誰かに伝えてほしいです。そうすると、手助けしてくれる人が現れたり、変化が起きたりします。新しい考えや人に出会うことで自分の可能性は広がり、やりたいことも次から次へと現れて来るはずですよ。立ち止まって考えることも時には必要かもしれないけれど、学生時代は思いっきり突っ走ってほしいですね」



1986年、東京都生まれ。2009年、国際コミュニケーション学部 人間環境学科卒業。東京工業大学生協同組合入協。すぐかけ台キャンパスでコンビニ分類を担当、大岡山店移籍後、トラベル分類から学園祭応援や卒業式衣装まで、大学生活を応援する仕事に日々奮闘している。

photo

photo



ブラジル研修での一コマ
日本との文化の違いに驚きました。



リーダーズキャンプに参加した事で大学生活がより積極的になりました。



【上写真】津波で流されてしまった家屋の屋根材(雄勝硯石を使用した天然スレート)を再利用するために行ったスレート洗い。

【右写真】「つなみのえほん(出版社:市井社)」作者である淑徳短期大学OG 工藤真弓さん(上山八幡宮福宜)による被災体験の講話。
【左写真】宮城県石巻市雄勝町



ともいきのころ

夏休み、石巻市雄勝町を訪れてみよう!

東日本大震災から4回目の夏を迎えようとしています。宮城県石巻市雄勝町において、震災発生直後の復興支援から学習支援ボランティアなどへと活動が展開し、現在も交流が続いています。



大切なのはあの未曾有の出来事と、私たちのことを温かく迎えてくださった方々のことを忘れないこと。折に触れてお互いを思い合う、日常のかつ継続的な関係になってこそ、真の共生と言えるのです。

今年も夏休みに学習支援ボランティアを実施します。また、プライベートの旅行で東北を訪れてみるのもいいでしょう。笑顔と美しい自然に会いに出かけてみませんか。

雄勝町観光ガイド

雄勝町は石巻中心から車で約50分。みやぎ新観光名所100選に選ばれた白銀崎や峠崎(ときめき夢半島)、天然記念物の八景島、など南三陸山華山国定公園に属するリアス式海岸線の絶景が楽しめます。

雄勝町商工会ホームページ

<http://www.ogatsu.miyagi-fsc.or.jp/kanko.html>

この夏も開催!

Check!

第4回 おがつ学習支援ボランティア

出発:8月3日(日)
帰京:8月8日(金)

詳細が決まり次第、大学ホームページで紹介します。石巻市立大須小学校、中学校で子ども達の学習を支援するボランティアです。教職課程を履修していなくても、やる気があれば大丈夫!各キャンパスの全学生が対象です。



OGATSU study tour (March)

おがつスタディツアー<3月>

参加しました!



今年の3月10日~13日には、「おがつスタディツアー」を実施し、学生22名が参加しました。石巻市内や女川地区を視察した後、雄勝町へ。名産の雄勝硯の職工さんの話を聞いたり、仮設歯科診療所でお手伝いしたり特別養護老人ホームで利用者の方々の話し相手になったり、南三陸町在住の淑徳短大OGの方と現地交流の機会の多いツアーでした。

《社会福祉学科2年 原みほ乃さん》▶▶ 思っているだけ、口にするだけでは何も変わらない。まずは自分の足で一歩踏み出すことが大事。このことが何に對しても言えることだと感じました。まずは迷う前に一歩踏み出して、そこからまた考えればいいのだと思いました。このような体験を1年生のうちに経験でき、私の今後にとっても意味のあるスタディツアーになりました。

《教育福祉学科4年 中田 佳恵さん》▶▶ 被災した際の状態だけでなく、新たな一歩を踏み出している被災地の現状を知ることができました。3年経った今でも震災の爪痕が残されている場所にはとても言葉が出ませんでした。その中でもう一度活気を取り戻そう、再生しようとして活動している方々を見て、人間の強さ、東北の強さを感じることができました。

《看護学科2年 宮澤 紗瑛さん》▶▶ 参加していく中で、被災者の方々の悲しみ、その悲しみを越えて地域を復興しようと努力する東北のパワーを知ることができました。ツアーに参加し、地元の為に頑張る方々を知って以降、震災の報道が流れる度に会った方々のことを思い出します。次に被災地を訪れた際には、自分も力になりたい、貢献したい。そんな感情が自然に湧きあがる体験でした。

《文化コミュニケーション学科4年 鳥影 裕里さん》▶▶ ボランティアに参加することが初めてで、不安もありましたが、3月11日に被災地で黙とうができたこと、寒い中スレート洗いをしたこと、特別養護老人ホームでお年寄りとふれ合ったこと、震災の体験や当時の話、津波の紙芝居など、現地では経験できない貴重な体験ができて勉強になりました。今後は東北で伺った話を周囲にも伝えていきたいです。

Fire Volunteer

学生消防隊

CHIBA Campus

- 代表者：筒井 義一 (コミュニティ政策学科4年)
- 創部：2009年
- 部員数：9名(男子7名 女子2名)
- 活動日：火・木曜日
- 部室：11号館2階203



皆さん、こんにちは！淑徳大学学生消防隊です。私たち防災ボランティアサークル学生消防隊は、千葉市消防団第3分団5部（大蔵寺）として日々の訓練を行い、地域の皆さんの安心・安全に努めています。

防災についての知識を学び、規律訓練や放水訓練はキャンパスに消防署の現役の職員の方がお越しになり指導や、合同訓練の機会もあります。また、地域の子供達や高齢者の方々との交流を大切に

して、体験型防災教室を近隣の幼稚園やろう学校で開き大変好評でした。7月は白旗七夕祭り、8月には生実町花火大会に参加協力しています。

若い力で地域の安全に貢献し、取組み内容と認知度の向上を今後の目標として、現在メンバー大募集中です。是非に活動を見に来て応援してください。お待ちしております！



Dance

華組

SAITAMA Campus

- 代表者：松原 由香(文化コミュニケーション学科2年)
- 創部：2012年
- 部員数：43名(男子31名 女子12名)
- 活動日：毎週金曜日 16時20分～
- 部室：302



私たち「*華組*」は、ソーラン節を踊るダンスサークルです。部員数は1～3年生合わせて40人程在籍しており、先輩後輩、学部学科関係なく楽しく活動しています。

ダンス経験者がとても少ないので、経験者が先頭に立ち毎週金曜日の練習時間を有効に使っています。毎回の練習でソーラン節やダンスを踊るので、翌日は日常の動きが不自然になる程の筋肉痛に襲われます。そんな痛さにも負けず主に学校行事のサマーナ

イトフェスタや学園祭、サイレントナイトコンサート、オープンキャンパスに向け、自らダンスを考え完成させるべく練習をしています。現在は学校行事のみの演技披露ですが、今後はソーラン節の大会にも出場したいと思っています。

また、創部が2012年でまだ2年程しか活動していませんが、今年から準認定団体に昇格させていただきました。

興味がある方は、私たちと一緒に踊りませんか！



研究していらっしゃる先生なので、活動の中で歌の意味や時代背景を教えてくださいたいと思っています。

まだまだ未熟者ですが、皆負けず嫌いなので、日々成長していると感じます。

百人一首に興味がある方は、是非部室に遊びに来てください。お待ちしております。

Karuta

かるた同好会

TOKYO Campus

- 代表者：竹内 美里 (歴史学科1年)
- 創部：2014年
- 部員数：7名(男子0名 女子7名)
- 活動日：火・木曜日
- 部室：図書館棟B1階



かるた同好会は現在、人文学部歴史学科の1年女子7名で活動しています。人文学部の設立と同時に創部したので、活動歴が浅く、ほとんど全員が初心者ですが、小倉百人一首競技かるたを題材にした少女漫画「ちはやふる」や百人一首の本を参考にしながら楽しく活動しています。

また、顧問の鈴木織恵先生は日本古代史、特に平安時代を専門に

今回のテーマは 図書館ラーニング・commons で徹底リサーチ！



Data 1

ラーニング・commonsのイメージ

今までの図書館(高校や公共の図書館)は、清潔・明るい穏やか・一人での勉強という“静”のイメージがあります。

みずほ台図書館ラーニング・commonsはどうでしょうか？私たちは、埼玉キャンパスに通う学生たちを対象に今までの“静”のイメージとどう違うのか調べてみました。

●ラーニング・commonsとは??

ラーニング・commonsとは、図書館などに設けられる、自主学習のための環境。IT機器や学習スペースなどを備え、書籍の閲覧だけでなく、グループ学習や討論会などさまざまな学習形態の活用に対応する場。(デジタル大辞泉より)

■淑大生(埼玉キャンパス)に聞きました!

—みずほ台図書館ラーニング・commonsのイメージはどんなものですか?

- 内装が明るく、カラフルできれい
- 幅広い人が訪れやすい
- おしゃべりOKなところなので、賑やか
- 四角い形の机だけでなく様々な形の机が置いてあり綺麗で使いやすい

などの意見が出ました。みずほ台図書館ラーニング・commonsは、カラフルでデザイン性の高い内装や、おしゃべりOKなどのことから“明るい”イメージを持つ学生が多いようです。



「淑徳調査団」は、淑徳大学にまつわるギモンや面白そうなことを毎回メンバーがリサーチしていく企画です。
埼玉キャンパスのみずほ台図書館では1階フロアを改装し、2013年9月からラーニング・commonsとして開設しました。今回は、このラーニング・commonsがどのように利用されているか、みずほ台図書館の私たちライブラリアドバイザー(学生)が調査しました。

◎ライブラリアドバイザー



マメ知識

埼玉キャンパスの学生を対象にしたポスターや図書館ガイダンス等の募集告知により、集まった本好きの学生たちの中から図書館長により委嘱をされたグループです。主な仕事は、利用者目録でのアドバイスや図書館で購入する本を選んだり、お勧めの本を紹介するポップをつくるなどです。

Data 3

今後のラーニング・commonsの在り方について

今回のインタビューをもとにして、私たちはラーニング・commonsの今後の使い方についても考えてみました。まず、うるさい人がいるという点に関しては、利用者一人ひとりが周りのことを考える意識を持ち、どのように利用すれば良いかを考えて行動すべきだと思いました。例えば、話し声を低くしたり、うるさい人がいたらお互いに注意するなど、自分から行動を起こし働きかけができるようにしたいと考えます。また、空調については、より快適に過ごせるように、図書館スタッフにお願いしました。

その他、インタビューではレゴ作品の展示、話題の本のランキング、おすすめの旅先紹介などの企画を行って欲しいなど、たくさんの意見をいただきました。これらの意見を取り入れ、楽しい企画をいろいろと行っていきたいと思います。

ちなみに現在でも、多くの利用者に図書館を利用してもらうため、オリジナルのしおりプレゼント、バッグの展示と貸し出しを行っています。このしおりは、展示コーナーでも紹介した、国際コミュニケーション学部在学生の堀内サトシさんのオリジナル絵本の挿絵を使わせてもらいました。バッグはノートPCと多くの本を借り出した方のためのもので、やはり堀内さんの絵と、図書館マスコットの「りぼんちゃん」のデザインです。

皆で協力し、ラーニング・commonsと図書館をよりよい施設にしていきたいと思います。



▶バッグとしおり

Data 2

利用者にとってのラーニング・commons

今回、私たちは5月29日の昼休みから3限にかけて、図書館利用者にインタビューを行い、22組56名からお話を聞くことができました。

彼らのほとんどが1・2年生で、課題に取り組みするために、友人と一緒に来ていました。インタビュー中も、周りで話しながら何かに取り組んでいる人を多く見かけ、“コミュニケーションを取りながら勉強ができる”というラーニング・commonsの趣旨に沿う利用者が多いと感じられました。

また、ラーニング・commons導入後、図書館の利用回数が増えたという声も複数ありました。人それぞれにお気に入りの場所があり、居心地のいい空間となっているようで、特に緑のソファが人気でした。しかし、問題点もあります。コミュニケーションが活発になるあまり、大きな声で話す利用者が、周りの利用者の迷惑になっていることです。

学習と関係ないと思われる会話に対しては、厳しい見方をしている利用者がいることがわかりました。また、最近では室内が暑いという意見もあがりました。ラーニング・commonsをよりよい空間にするためにも、利用者・室内環境ともに改善の余地がまだあるようです。

今回、私たちは5月29日の昼休みから3限にかけて、図書館利用者にインタビューを行い、22組56名からお話を聞くことができました。



Thank you!!

- 協力：学生5名+松原健司図書館長
山崎 愛未さん(経営学部1年)
大塚 真奈さん(経営学部1年)
内藤 絢子さん(経営学部1年)
成田 早織さん(教育学部1年)
平口 舞香さん(教育学部1年)



淑徳調査団 募集!

reply@soc.shukutoku.ac.jp

ご応募お待ちしております

人文学部歴史学科

フィールドワークを実施



本年4月東京キャンパスに新設された人文学部歴史学科では、「実学としての歴史学」をキャッチフレーズにフィールドワークを重視しています。その第1回目を5月22日に実施しました。「身近な場所に歴史を読む」ということで、今回は大学から徒歩で15分程の東熊野神社と常楽院へ。前週のクラスアワーの時間にしっかりと事前学習をした上で当日を迎えました。

まずは東熊野神社を訪問。ここでは神社やお寺をお参りする作法から始まり、村鎮守として同社が果たしてきた役割について教員から説明を受けました。

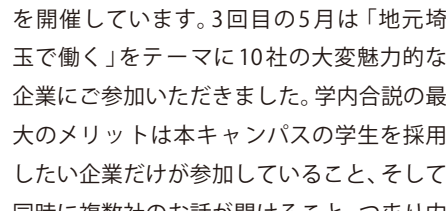


次に常楽院では、まずお寺の入り口に多数ある石仏に注目。刻まれた年号を確認することによって、江戸時代のどの時期にこうした石仏製作が流行したのかについて、当時の時代背景とともに理解しました。次に境内の展示室へ。ここでは、常楽院のご住職が収集した弥生時代の「前野町式土器」や中世の「板碑」、幕末の「高札」などについて、それぞれの時代を専門とする教員が解説。学生のひとりには「教科書でしか読んだことのない高札を実際に見ることができ、とても感動しました」と感想を述べていました。

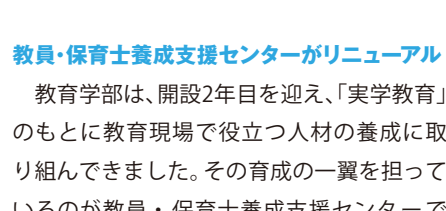


そうだ 学内合同企業説明会、行こう

埼玉キャンパスでは、3月から6月まで毎月最終木曜日に学内合同企業説明会を開催しています。3回目の5月は「地元埼玉で働く」をテーマに10社の大変魅力的な企業にご参加いただきました。学内合説の最大のメリットは本キャンパスの学生を採用したい企業だけが参加していること、そして同時に複数社のお話が聞けること。つまり内



定に向けた最大の近道とも言えます。そうだ、学内合同企業説明会、行こう。



教員・保育士養成支援センターがリニューアル
教育学部は、開設2年目を迎え、「実学教育」のもとに教育現場で役立つ人材の養成に取り組んできました。その育成の一翼を担っているのが教員・保育士養成支援センターです。この度、学生がいつでも進んで学べる環境として1号館2階に、養成センターがリニューアルオープンしました。

本学部では、こうした充実した学修環境の中、専門性と豊かな人間性を備えた力量のある教員・保育士の育成をめざして今後も努力し続けていきます。



TOKYO Campus
板橋区が学びのフィールドに

3月27日、板橋区と本学が地域連携に関する協定が締結されました。地域の観光資源としての歴史資産の発掘や情報発信など、東京キャンパスを拠点とし板橋区との連携と協働をさらに拡充。千葉市・三芳町に続き本学学生の学びのフィールドが広がりました。

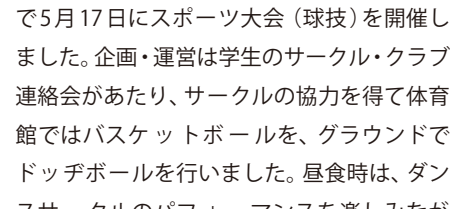
さいました。病院・施設の方々の中には卒業生の姿が見られ、学生アンケートでは、「卒業生の声を聞いたことがとても良かった」と大変好評でした。



SAITAMA Campus

新入生との交流! スポーツ大会

新入生を歓迎しながらスポーツを楽しみ、学生同士の親睦の輪を広げる目的

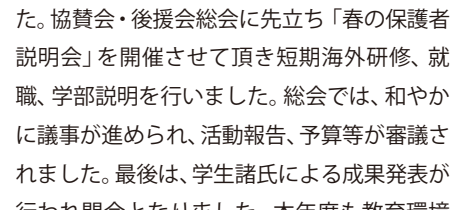


で5月17日にスポーツ大会(球技)を開催しました。企画・運営は学生のサークル・クラブ連絡会があたり、サークルの協力を得て体育館ではバスケットボールを、グラウンドでドッチボールを行いました。昼食時は、ダンスサークルのパフォーマンスを楽しみながら、好天にも恵まれ、楽しげな歓声の中で笑顔が溢れていました。



埼玉協賛会・後援会総会、春の保護者説明会

5月24日、埼玉協賛会・後援会総会が約100名のご父母の皆様をお迎えし開催致しました。協賛会・後援会総会に先立ち「春の保護者説明会」を開催させて頂き短期海外研修、就職、学部説明を行いました。総会では、和やかに議事が進められ、活動報告、予算等が審議されました。最後は、学生諸氏による成果発表が行われ閉会となりました。本年度も教育環境整備などへ多大なるご支援を賜り、有効に活用して参りたいと思います。



看護学科就職個別相談会

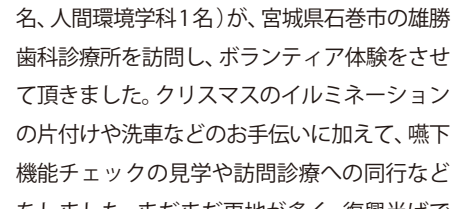


論を行いました。活動を通じて、ワークショップ手法の開発とファシリテーション手法を学んでいきます。今回のワークショップでは、今後、「合同ワークショップ」を行うことを話し合いました。

CHIBA2nd Campus

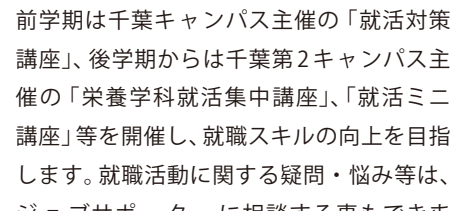
雄勝歯科診療所でのボランティア体験

東日本大震災から3年目の3月11日に、大学のスタディツアーに参加した中の4名(看護学科3名、人間環境学科1名)が、宮城県石巻市の雄勝歯科診療所を訪問し、ボランティア体験をさせて頂きました。クリスマスのイルミネーションの片付けや洗車などのお手伝いに加えて、嚥下機能チェックの見学や訪問診療への同行などをしました。まだまだ更地が多く、復興半ばではありましたが、雄勝の皆様のご厚なお人柄に触れ、大変意義のあるものになりました。



栄養学科キャリア支援プログラム始動

4月に千葉キャンパスで行われた「キャリアフェスタZero」をスタートに、栄養学科1期生の就職支援が本格的に始動しました。前学期は千葉キャンパス主催の「就活対策講座」、後学期からは千葉第2キャンパス主催の「栄養学科就活集中講座」、「就活ミニ講座」等を開催し、就職スキルの向上を目指します。就職活動に関する疑問・悩み等は、ジョブサポーターに相談する事もできます。早期内定に向け、積極的にキャリア支援室を活用してください。



看護学科就職個別相談会



4月26日、日頃お世話になっている実習施設を中心に就職個別相談会を開催しました。会場には病院・施設・機関等28の相談ブースが設置され、研修制度、福利厚生、採用試験など学生からの様々な質問や相談に答えてくだ

プリレーで、参加者は約400名で熱いバトルを繰り広げ、優勝団体は「Feels」でした。おめでとうございます! 毎年恒例となった抽選会も行われ、競技同様に白熱したアツい盛り上がりを見せていました。

千葉ロッテマリーンズ・プロジェクト

千葉ロッテマリーンズ「淑徳大学スペシャルナイター」(詳細は裏表紙)の観客数アップをめざすコミュニティ政策学部生14名のプロジェクトチームは、6月5日に千葉市役所・千葉ロッテ・ジェフユナイテッド8名の方々の前で企画発表会を行いました。目的・ターゲットが不明確など厳しいご指摘もありましたが、企業へのお弁当販売など喝采を受けた企画もあります。友人等を誘ってお得な500円チケットで、球場の臨場感に浸りましょう!



コミュニティ政策学部公務員対策講座

コミュニティ政策学部では、本年度から公務員を目指す学生のために、公務員経験のある専任教員らによる「公務員試験対策講座」を実施しています。中央官庁・県庁・市役所等の行政職や、警察官・消防士(消防官)の公安職などの公務員試験合格を目指す学生約20名が集い、切磋琢磨しています。全学年を対象として各々のレベルに適した少人数クラス形式で実施しています。また、教員が良きアドバイザーとして個別相談に応じる「メンター制度」などの取組みも始動しており、将来の公務員を目指して目下、鋭意努力の真っ最中です。



千葉県選挙管理委員会との連携プロジェクト

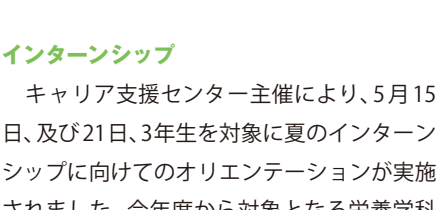
矢尾板俊平准教授のケーススタディ・ワークショップでは、千葉県選挙管理委員会と連携し、ワークショップ形式でのディスカッションを進めています。ワークショップでは、「若い世代の投票率が低い」理由について、意見を出し合い、「仮説」を考えました。当日は、社会人の方々にも参加していただき、様々な視点から議

CHIBA Campus

千葉市ゆうあいピック



5月14日、千葉市ゆうあいピックが開催されました。陸上競技、フライングディスク、ボウリング、水泳、卓球のそれぞれの知的障がいを持つ選手たちの入退場の誘導係や競技前後のサポートなど本学から36名の学生ボランティアが参加しました。今年で22回目を迎え、選手790名、ボランティアを含む大会スタッフを併せると1,100名が参加しました。



インターンシップ

キャリア支援センター主催により、5月15日、及び21日、3年生を対象に夏のインターンシップに向けてのオリエンテーションが実施されました。今年度から対象となる栄養学科1期生を含め約100名の学生が申し込み、今後マナー講座等の事前学習を経て、マッチング先の企業や市役所等での就業体験に臨みます。チャレンジする3年生は就職活動に向けて大きな一歩を踏み出しました。



スポーツ・レクリエーション祭

5月17日、晴天に恵まれて平成26年度スポーツ・レクリエーション祭が開催されました。総合福祉学部・コミュニティ政策学部・看護栄養学部から有志や各ゼミで形成された約30の団体が参加しました。競技は、長縄跳び、ソフトドッジボール、綱引き、玉入れ、フラフー

大切な腎臓に負担をかけていませんか？

国立病院機構千葉東病院と淑徳大学 初共催

『腎臓にやさしい減塩料理教室』

開催のお知らせ

千葉東病院と共催で下記のとおり減塩料理教室を行います。これを機に減塩食の知識を深め、普段の食生活を見直してみませんか？



- 日時：平成26年 9月28日 10時～14時(予定)
- 場所：淑徳大学 千葉第2キャンパス 2号館1階 調理実習室
- 対象：腎臓病の方、またはそのご家族で、普段から調理をされる方40名
- 内容：① 減塩食の調理実習
② 減塩食の試食
③ 医師・管理栄養士による「減塩」についての講義
- 参加費：1人500円(レクリエーション保険料50円、食材費含む)



※申し込み方法は、大学のHPをご参照ください。
※写真は昨年度開催の「減塩試食会」のもので、イメージ図ですのでご注意ください。

淑徳大学

スペシャルナイター



千葉ロッテ
マリーンズ

千葉ロッテマリーンズを応援しよう!

VS

北海道日本ハム
ファイターズ

7/31 木

18:15 試合開始
QVCマリンフィールド

当日本誌(Together202号)を見せると、内野自由席入場料

通常2,300円→500円(1名様)で観戦できます。

● 本学学生証提示でもOK

※雨天の場合中止です

QVCマリンフィールド▶

チケット購入場所

当日 QVC マリンフィールド

にて設置される淑徳大

学ブースにて販売

(16:15~19:30)



栄養学科の

知識モリモリ×栄養モリモリ

vol.6

今回は大山 珠美 先生に伺いました。



「栄養がある食べ物」とは？

食べ物や健康に関する話の中でよく使われる「この食べ物には栄養がある」とは、どのようなことを示しているのでしょうか？実は学術雑誌等から「栄養がある」を探してみると、専門家が使用している記述を見つかることはほとんどできません。

「栄養」とは外界から栄養素を取り入れ(吸収)、代謝するとともに、機能や形態の維持、成長生殖、身体活動などを営むことを意味します。「栄養素」とはエネルギーをつくる三大栄養素(たんぱく質、脂質、炭水化物)と無機質類、ビタミン類を示します。水を除く食べ物には、これらのいずれかの栄養素を含んでいますので、栄養素のない食べ物はありません。関連する言葉で「栄養価」は栄養素の量やバランスで示したものです。

以上から、「栄養がある」といった表現はとてもあいまいなものであると思われる。従って、どんな栄養素がどのくらい入っているのかを確かめて栄養価を確認し、バランスの良い摂取をすることが大切でしょう。

編集後記

東京キャンパスが新たに加わり、皆さんにお伝えしたい情報も盛りだくさんとなりました。4キャンパス間の連携・情報交換が欠かせないと感じている今日この頃。初めて大学広報誌Togetherの編集に関わり、出来上がったこの202号を手にした時は今までとは違った感覚で目を通すことでしょうか。新たなメンバーとなり、50周年に向けて過去~現在~未来にバトンをつなぐ過程にいることを感じながらTogetherの編集に関わりたいと思います。また、長きに渡りTogetherの発行にご尽力いただいた前委員の方々にはこの場をお借りし、感謝申し上げます。(富川)

〈今年度大学広報編集委員会〉 50音順

- 相澤 修一郎(埼玉キャンパス図書館事務室長)
- 岩村 沢也(観光経営学科教授)
- 大野 美千代(看護学科助教)
- 鏡論(コミュニティ政策学科教授)
- 河津 英彦(こども教育学科教授)
- 今野 智子(千葉キャンパス地域連携室)
- 田中 洋平(歴史学科助教)
- 野木村 忠度(経営学科講師)
- 富川 由紀(千葉キャンパス大学事務部課長補佐)
- 堀江 智幸(東京キャンパス学生支援部)
- ト 雁(社会福祉学科准教授)

「淑徳大学広報」に関するご意見、ご感想などのメールをお待ちしております!

reply@soc.shukutoku.ac.jp

千葉キャンパス

総合福祉学部/コミュニティ政策学部
大学院総合福祉研究科

千葉県千葉市中央区大蔵寺町200
TEL. 043-265-7331

埼玉キャンパス

国際コミュニケーション学部/経営学部
教育学部

埼玉県入間郡三芳町藤久保1150-1
TEL. 049-274-1511

通信教育部

東京都板橋区前野町5-8-7
TEL. 03-5392-5768

千葉第2キャンパス

看護栄養学部

千葉県千葉市中央区仁戸名町673
TEL. 043-305-1881

東京キャンパス

人文学部
淑徳大学短期大学部

東京都板橋区前野町6-36-4
TEL. 03-3966-7631

池袋サテライト・キャンパス

東京都豊島区南池袋1-26-9 MYT第2ビル7F
TEL. 03-5979-7061